

インターナショナル・ウィーク第3回【テーマ:ドイツ】

本学では国際化を進め、学生の知的好奇心を喚起するとともに、より活気あるキャンパスを実現することを目的とした行事企画「インターナショナル・ウィーク」を実施しております。第1回目のフランス、第2回目のイギリスに続き、2012年度はドイツをテーマとした第3回インターナショナル・ウィークを6月16日(土)～6月23日(土)、7月10日(火)に実施致します。7月10日(火)には駐日大使講演会を実施しますので、奮ってご参加下さい。



Chuo University
International Week
2012.6.16 - 23

フォルカー・シュタンツェル 駐日ドイツ大使講演会 〈特別企画〉

テーマ: 私たちは150年の日独関係から何を学べるか



Dr. Volker Stanzel
Botschafter der Bundesrepublik Deutschland in Japan

1948年クロンベルク生まれ。1968年からフランクフルト大学にて日本学、中国学、政治学を専攻し、1972年から京都大学に留学。1979年に外務省入省、1980年にケルン大学にて哲学博士号取得。その後、イタリア大使館、南イエメン大使館、社会民主党(SPD)ドイツ連邦議会会派外交担当、外務省原子力平和利用・不拡散政策担当課長、外務省政務局長(アジア・アフリカ・中南米担当)、中国大使等を経て2009年12月から現職。

- 日 時 2012年7月10日(火)
13:20～14:50 (13:00開場)
- 会 場 中央大学多摩キャンパス 8号館 8304号室
- 対 象 本学学生・教職員・一般(無料・事前申込は不要)
- 言 語 日本語

特別講演会「ドイツの経済と企業」

現在の日独経済関係における論点

ドイツNRW州

—日本企業の欧州ビジネス・ハブ—

ドイツ企業の魅力

—バイエル社の場合—



ベアテ・メーダー=メトカルフ
在日ドイツ大使館公使



ゲオルグ・K・ロエル
ドイツ ノルトライン・ヴェストファーレン(NRW)州
日本事務所長



ハンスディーター・ハウスナー
バイエル・ホールディング株式会社
代表取締役社長

- 日 時 2012年6月20日(水)
11:00～12:30 (10:30開場)
- 会 場 中央大学多摩キャンパス 8号館 8304号室
※ 本会場が満員の場合8303号室で同時中継
- 対 象 本学学生・教職員・一般(無料・事前申込は不要)
- 言 語 ドイツ語(同時通訳あり)

講演会についてのお問い合わせ: 中央大学 学事部学事課 E-mail: deutschland@tamajs.chuo-u.ac.jp